



赤目 48 滝と長坂山ハイキングの記録

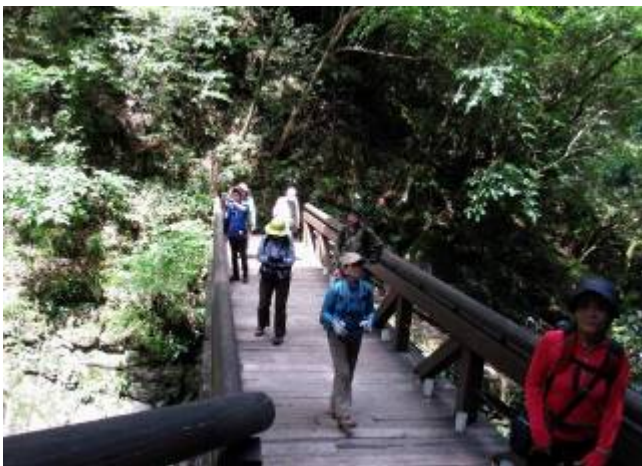
- 1 : 集合時間・場所 平成 30 年 6 月 14 日 (木) 近鉄赤目口駅 10 時集合
 2 : 参 加 者 乾、大石、金高、叶、上條、莊村、西井、秦、万井、山下、山田、李三 12 名
 3 : 持ち物 弁当・水筒・双眼鏡・ストック・手袋・図鑑等々

近鉄赤目口駅には 9 時 44 分頃着きました。本日参加予定の方々は集合していたので、25 分発のバスに乗る予定でしたが、10 時発の赤目滝行きのバスに乗車することになりました。下見に来た時は土曜日でしたから観光客が多かったのですが、平日の今日も観光客がずいぶんいるのに驚きました。10 分ほどで赤目滝バス停に到着しました。滝の入口で入場料を支払い滝巡りを始めました。最初の滝は行者滝でした。



滝道を進む

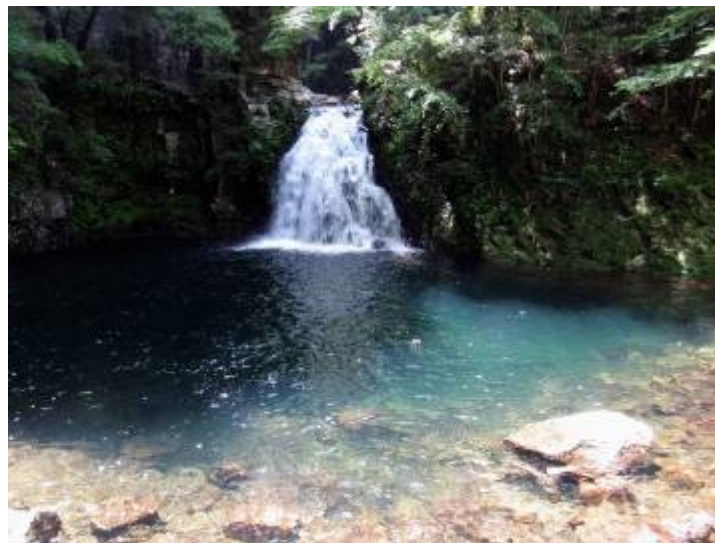
更に進んでいくと豪快に流れ落ちる滝がありました。不動滝でした。次にある千手滝のところにある茶店で休憩しました。滝の周りの岩は柱状節理です。まるで火口の様です



行者滝前の橋の上

小さな花がありました。ムラサキ科のミズタビロコウです。この花の仲間にキュウリグサ、ホタルカズラ、ムラサキなどがあります。ホタルカズラ以外は花は小さく目立ちません。

今日の例会は百畳岩から滝巡り組と長坂山ハイク組に分かれます。百畳岩のところに着き、休憩を取ってから記念写真を撮り 2 グループに分かれました。



千手滝



百畳岩に到着



百畳岩で記念写真

長坂山への難関は最初の登りでした。急坂を登っていきます。
登り切ったところが里見峠です。30 分程のきつい登りを乗り越えたところは展望の良いところです。時計を見ると 12 時でしたので、ここで昼食を摂りました。長坂山コースで特に展望の良いところは、山頂前にあります。



苦しい登りを乗り切りました



里見峠

ゆっくりと休憩を取った後、山頂目指して出発しました。ここからは先ほどのような急坂はありません。峠にいた 2 人のハイカーが前方を歩いていました。



同じコースをたどるのかと思っていたら、林道に出たところで反対の方向へ進んでいきました。林道から又山道に入りだらだらとした登りを歩きつめるとこのコース最高の展望地に着きました。

ここまで来ると山頂はもうまもなくです。バス停集合 14 時半を考えて、ここでもゆっくりと休憩を取りました。

休憩後、山頂を目指して歩きました。長坂山山頂は展望がありませんが、三角点がありました。以前は周りの樹木も無く展望が良かったのでしょうか？

記念写真を撮り早々に下山します。ここからは下り一方です。

← **このコース最高の展望地**



山頂記念写真

山頂から降りたところにヤマゴボウの花がありました。花はもう既に無く実が付いています。



ヤマゴボウ



赤目滝バス停には約束の時間の1時間前に到着しました。お茶タイムをホテルのレストランで取りました。ガラス窓の下には滝入り口への道が見えています。滝巡り組が帰ってくるまでここで時間を過ごしました。

滝巡り組が帰ってきましたので、レストランを出てバス停に急ぎました。全員無事に14時45分のバスに乗り帰阪しました。

文責 李三